

Kirishima City Public Relations, Japan

# 霧島

広報きりしま

12

December.2015  
VOL.222



特集 Special Feature 地方創生を支える力

## 増やそう、霧島“支”民

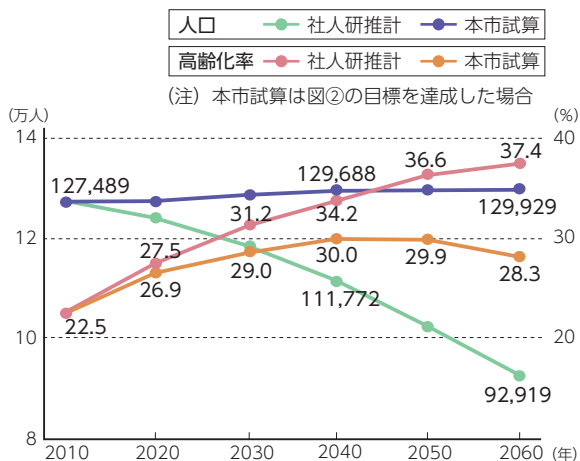
# 人口13万人への挑戦

## 霧島市にも消滅の足音が

皆さんは霧島市も人口減社会に突入していることをご存知ですか。

市の統計では、平成22年に若者を中心として転出者数が転入者数を上回る「社会減」になり、平成24年に死亡数が出生数を上回る「自然減」に陥っています。さらに<sup>※1</sup>合計特殊出生率は1.73と人口維持に必要な2.08を大きく下回るなど、生産活動に不可欠な要素にもマイナスの結果が出ています。このままでは社人研の推計で平成72年までに人口が3万5千人減り、高齢化率

図① 霧島市の人口と高齢化率の値



図② 霧島市ふるさと創生人口ビジョン

指標	目標	対策
合計特殊出生率向上	現状の1.73から平成32年に1.84へ引き上げ。以降は、段階的に引き上げ、平成72年に2.1へ。	婚活・子育て支援により出生率の向上を図る
移住者受け入れ	「25～39歳」の夫婦（各世帯に15歳未満の子どもが1人）を毎年+60世帯移住。「60～64歳」の夫婦（子どもなし）を毎年+20世帯移住。	移住者の受け入れにより社会増を図る
人口流出抑制	高校卒業時の就職者の地元就職率を35.0%に引き上げ。高専や大学など卒業時の就職者の地元就職率を23.0%に引き上げ。	雇用創出により若者の流出抑制を図る

これらの目標を達成し、平成72年に人口約13万人を目指す。

策定には学生、市民、転入・転出者、事業者への市民アンケート結果と社人研の人口推計を活用。アンケートは市民の結婚・出産・子育てや就職、住みやすさなどへの考えを聞き、そこから出生率の回復、移住者受け入れ、新卒者の地元就職などによる転出抑制の可能性を反映しています。

は平成22年の22.5%から37.4%にまで増加するという結果が出ています(図①)。

# かそく、 “支”民

92,919人 この数字が何か分かりますか。

国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」)が推計した霧島市の平成72(2060)年の推計人口です。

ピークだった平成22年の127,489人から50年後には約3割も減る試算です。

全国的な問題の少子高齢化、過疎化、人口流出は霧島市でも現実の問題となっています。

国は地方の再生を「地方創生」として掲げました。

霧島市の地方創生とはどのようなものなのか、今回の特集で探ります。

## 「霧島市ふるさと創生総合戦略」の 目標と施策の成り立ち

国の総合戦略で進める「雇用の創出」「地方の人口増」「結婚・出産・育児の希望実現」「時代に合った地域づくり」を元に、霧島市地方創生推進本部でも4つの基本目標を設定。各基本目標について、市民の代表者らがつくる「有識者会議」の「しごと研究会」「転入促進・転出抑制研究会」「結婚・出産・子育て支援研究会」「まちづくり研究会」の議論や市議会からの提言、パブリックコメントを踏まえ、施策や目標値を決定しました。

### 霧島市ふるさと創生総合戦略4つの施策

戦略1



まちを元気にする、  
人を豊かにする産業づくり

しごと研究会会長  
鶴ヶ野 未央さん

戦略2



訪れたい、  
住み続けたいまちづくり

転入促進・転出抑制研究会会長  
槐島 義則さん

戦略3



幸せな家庭づくりを  
支える環境づくり

結婚・出産・子育て支援研究会会長  
山口 ひとみさん

戦略4



暮らしやすい  
暮らしたくなる地域づくり

まちづくり研究会会長  
柳 貞光さん

「人口ビジョン」と「ふるさと創生総合戦略」の詳細は、市ホームページでご覧いただけます。

問=企画政策課企画政策グループ ☎(64)0914

4つの基本目標の元になる施策の概要と、研究会での意見などについて、次のページから各研究会長に話を聞きます。

### 実現への戦略を策定

人口が減り高齢化率が上がると、ま  
ちの経済が悪化し仕事も減ります。仕  
事が減ると人はさらにまちを離れます。  
税金も減り、道路の整備や福祉などの  
行政サービスも低下します。社会保障  
の面では65歳以上の高齢者1人を<sup>※1</sup>生  
産年齢人口の約1.4人（現在は約2.  
4人）で支えなければなりません。こ  
のように私たちの生活は悪循環の一途  
をたどることが予想されます。

国は若い世代の就労・結婚・育児の

環境を整え、出生率が極めて低い首都  
圏から地方へ人を移し、持続可能な地  
域づくりを進める必要があるとして、  
平成26年に「まち・ひと・しごと創生  
法」を施行、「まち・ひと・しごと創  
生総合戦略」を策定しました。  
霧島市も国の動きに合わせ、今年1  
月に県内でもいち早く霧島市地方創生  
推進本部を設置。10月23日に「霧島市  
ふるさと創生総合戦略」（以下「戦略」  
という）とその前提条件となる「人口  
ビジョン」をまとめました。  
人口ビジョンでは平成72年の霧島市

地方創生を  
支える力

増  
霧島

の人口目標を「13万人」とし、それ  
を達成するための指標と目標値を設  
定（図②）。戦略は、産業、教育、金  
融、労働団体などの有識者らで構成さ  
れる地方創生有識者会議の提言とアン  
ケート調査結果や人口ビジョンを踏ま  
え、市の地方創生推進本部が策定。4  
つの基本目標を掲げ、具体的な事業を  
実施し、5年後を目標に各基本目標で  
設定した成果指標の検証を経て、計画  
や事業の改善を続けていきます。

※1 1人の女性が一生に産む子どもの平均数のこと  
※2 15歳から64歳の人口

## 戦略1

# まちを元気にする、人を豊かにする産業づくり

地理的な強みを生かして積極的に企業を誘致します。行政・教育機関・企業・金融機関と連携して、新規創業・中小企業の支援を行います。

農林水産業の経営基盤強化と担い手確保・育成で強い農林水産業を目指します。6次産業化、ブランド化の推進で農林水産物の付加価値を高め、新製品の開発を促進します。

### 基本目標の成果指標

- 誘致企業件数 44件(現在)→59件(平成31年度)
- 新規創業件数 1件(現在)→12件(平成31年度)

「人が住む条件として、近くに仕事があることが不可欠。この10年、市が進めてきた企業誘致が1200人以上の雇用を生み出すなど功を奏しています。さらに次の一手が必要」と話すのは有識者会議のしごと研究部会長の鶴ヶ野未央みおさん(51)。研究部会では企業誘致のさらなる強化に加え、地場産業や新規創業への支援を訴える声が上がりました。

「霧島市は空港や高速道路などの流通ルートに優れています。企業の動向などの情報収集を強化し、新たな用地の確保が今後の企業誘致の課題となるでしょう。誘致した企業を含め地元

# 強みを生かした産業づくり ブランド化で稼ぐ農業へ

の中小企業の技術や開発力には確かなものがあります。そこに欠けているのが経営や販売・流通のノウハウ。行政や教育、金融機関などがサポートする必要があります。企業や生産者側もそれに応える努力が必要でしょう。大学や専門学校、工業技術センターなどが



県工業技術センターでは、多くの企業が技術支援を受けている

あるのも霧島市の強み。共同研究・開発を進めることで、創業や新たな産業づくりの可能性も大きく広がります」

**差別化で稼ぐ力を**

研究部会の議論で特に熱を帯びたのは、生産・加工・販売の6次産業化やブランド化への課題。地元で作った良いものを「売れる」魅力的な商品に変え「稼ぐ」力を付ける必要性があるという意見が相次ぎました。

「霧島市の農産物の品質は全国的にもトップレベル。新たに農林水産物の推奨品承認制度をつくり、農協・漁協・行政・企業などで共同開発した商品を霧島市でしか手に入らないものとして売ればブランド化も可能です。地産地消だけでなくインターネットで付加価値を付けて売れば、地域外からの所得となる地産「外」消に発展できる可能性もあります。ただ、農業は担い手不足が深刻です。TPP(環太平洋戦略



つるがの みお  
鶴ヶ野 未央みおさん(51)

単人町出身。東京で5年間働き、平成2年に現在の(株)九州タブチへ入社。平成23年同社代表取締役社長。錦江湾テクノパーククラブ会長。同社は平成21年県産業経済賞大賞、平成24年ものづくり日本大賞優秀賞など受賞歴多数。国分在住。

的経済連携協定)の動向もにらみながら、農地集約や新規就農・経営の支援などで稼げる農林水産業をつくる努力が求められています」

## INTERVIEW

### 制度を活用して開業を実現



長山房子ふみ子さん(59)  
エステティックTOMO  
(国分中央)経営

肌 のことで悩むお客さまの力になりたくてエステサロンの開業を考えていました。そんなとき、商工会議所の創業支援事業を知り、平成19年に家賃1年間の半額補助を活用して開業が実現。ホームページ制作の支援や有利な融資制度、経営のノウハウの講習会などもあり、事業の大きな助けになりました。商工会議所の会員になって地域や商店街の皆さんとのつながりも増え、開業以上に大きな力をいただいています。まちの商店街には空き家が多いため、開業を後押しする各種制度を活用して、多くの人が自分の夢を実現させてほしいです。



# 地元に残りたくなくなる工夫 感動で人を呼び込む仕組みを



げじま 槐島 義則さん(67)

牧園町出身。高校卒業後、東京・大阪・札幌などで47年間働き、平成24年にUターン。現在首都圏霧島市ふるさと会副会長として、霧島市と首都圏の地元出身者の橋渡し役として活躍。牧園町在住。

人口を増やすためには、移住政策で人を呼び込みつつ、転出する人を減らす必要があるという意見で一致した転入促進・転出抑制研究会。部会長の槐島義則さん(67)は転出を抑え移住を増やすヒントを次のように話します。

「市内の大学では96%が市外から訪れ、その内96%が卒業と共に転出しています。転出の理由には『働く場がない』という声が多いので、学生は霧島市にいい企業と求人があることを知り、企業は地元の学生にアピールすることが必要。企業や学校、行政などが一体となった仕組みづくりが急がれます。地元に残りたくなくなるような教育も必要です。例えば日当山小の児童が地元の温泉の良さを学ぶ取り組みなどは、地元への誇りを育むほか、地域の活性化にもつながります。一方で移住者をさらに増やすためには、移住者のニーズにきめ細かに応えられるような専門相談員をつくる方法もあります。子育て支援も、ほかのまちより少し良くするだけで効果が表れるはずですよ」

## 情報発信とよそ者目線を

さらに自らの体験から、情報発信と交流人口の増加も大切と訴えます。

「霧島市は自然や歴史、食や文化など観光資源にあふれています。都会から来た知人は、地元の食材を使った料理のおいしさや安さに感動します。五感に響き、ここでしか味わえない感動を生むような観光メニューの開発が不可欠だと思います。皆さんもまちの産物やイベントなどを体験してその良さ

## 戦略2 訪れたい、住み続けたいまちづくり

移住・定住希望者への情報提供、新たな支援、相談体制を充実させます。

自然、神話、歴史、文化、温泉、食などの資源を生かし、感動を生み出す観光施策を進めます。

企業や教育機関、ハローワークと連携し、地域に根ざす人の流れを創造します。

### 基本目標の成果指標

- 転入・転出者 転入者数>転出者数(平成31年度)
- 若者の地元就職率 高校生35%、大学生など23%(平成31年度)



企業の社員が学校を訪れる出前授業

## INTERVIEW

### 知らなかった地元企業の力



たいし 寺園太詞さん(28)  
キラシマ精工(国分)  
勤務

高校卒業後に幅広い職種を経験する中で、ハローワークを通じて知ったのが金属の精密加工で高い技術を持つ「キラシマ精工」。地元の中小企業にも、「メイド・イン・キラシマ」を掲げ海外と取引を行う会社があることを初めて知り驚きました。実際に働いてみて技術開発への高い意識を知り、ここで働けることを誇りに思っています。学生が企業の仕事内容や業績を知る機会がもっとあれば会社の良さに気づき地元で就職する人も増えると思います。霧島市で働けて本当に良かったです。地元の学生には、もっと地元企業に就職して欲しいですね。

を知り、どんどん人に教えてください。きっと交流人口の増加につながるはずです」

観光客の不満などを改善につなげたり、逆手に取ったりする工夫も忘れてはいけなないと呼び掛けます。

「空港での少しの待ち時間に近くの日帰り温泉まで案内するパック商品などをつくれば、まちへ人を呼び込む機会になります。交通の便や案内が分かりづらいという意見もあり、外国人観光客も増えているので、それらへの対応も取る必要がありますよ」

## 幸せ家庭づくりを支える環境づくり

結婚につながる出会いの場をつくり、妊娠・出産・子育てへの支援を充実させ、安心して生み育てられる環境を目指します。子どもたちが社会を生き抜く力を備える教育を推進し、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった文教都市を目指します。

### 基本目標の成果指標

- 合計特殊出生率 1.73% (現在) → 1.84% (平成31年度)
- 子育てしやすい環境が整っていると思う家庭の割合 59% (現在) → 69.7% (平成31年度)

# 子育て世代が何を求めているか しっかり把握し周りで支える

「結婚、出産、育児には行政や企業、学校、商工関係者の細やかなサポートが不可欠です」というのは結婚・出産・子育て支援研究会長の山口ひとみさん(37)。人口回復の鍵となる合計特殊出生率の回復には、現代の感覚

に合った工夫が必要だと話します。

「若い人の間に『婚活は恥ずかしい』、『婚活は得をしない』という考えが多くあります。結婚で人生を楽しんでいる人を紹介する活動や、県外の農業体験婚活などを参考に、異性と自然な形で出会う環境づくりが必要です」

育児環境に不安や不満を抱いた経験があり、多くの母親と意見交換をしてきた山口さんは、出産や育児の課題について次のように話します。

「産後や育児の時期には不安や悩みが付きもの。子育て支援センターなど悩みを相談・共有できる場所や地域の子育てサロンなどの活用方法を周知し、もっと利用してもらおう仕掛けが必要です。転勤で来た人や出産直後の人など、事情に合った細やかな支援が増えれば良いですね。子どもを預けたい親と預かりたい人を結ぶファミリーサポートセンターは先進地の横浜市のように双方が定期的に交流する環境を整えるな



山口ひとみさん(37)

出水市出身。自宅開放子育て支援カフェ「café momo」代表。小学6年から1歳までの5人の育児中。鹿児島人材コーディネイト協議会女性部門ディレクターとして働く女性の支援にも尽力している。隼人町在住。

でも、今の制度に少し工夫を加えるだけで、もっと利用しやすくなるはずです」

### 育児を仕組みでサポート

子育てしやすい環境をどのように整えていくか、幅広い分野で知恵を絞る必要があるとも訴えます。



地域の人や親同士の交流の場になっている地域子育てサロン

### INTERVIEW

## 預ける不安を取り除いてあげたい



享保ゆき子さん(68)  
国分在住

キッズパークのファミリーサポートセンターで、一時預かりなど育児のお手伝いをして5年。これまで多くの子どもと接してきました。共働きの家庭から保育園の開園前に1時間だけ預かる場合などが多いですが、とても助かると感謝され、若い人たちの力になれることがうれしいです。私も子育てをしていたときは周りにしてもらって助けられた経験があるので、預ける人の気持ちがよく分かります。私のように育児世代の力になりたいと思う人や、ちょっとした支援でも助かる親は多いはず。もっとみんなが子育てを支え合う環境になるといいですね。

「父親の協力も育児には欠かせません。育児休業をコストではなく社員への投資と考えサポートを強化する企業努力が必要です。検診や託児に不可欠な移動手段へのサポートも課題。都会の人は交通環境に大きな関心があるので、移住への波及効果も期待できます。児童クラブや保育施設の不足については、学校の教室や空き家などを解放して、住民が地域の子育てに参加する仕組みなどができれば、親子と地域の触れ合いも強まり、地域の活気にもつながります」



戦略4

### 暮らしやすい 暮らしたくなる地域づくり

住民自治を推進できる環境づくりに取り組みます。  
空き家・空き店舗の活用、中山間地域の小さな拠点づくりでまちの活性化を図り、公共施設の有効活用や数・維持管理コストの適正化を図ります。  
公共交通の見直しなどで生活の利便性を向上し、地域間の連携を進めます。  
環境と調和した自然に優しいまちづくりを進めます。

基本目標の成果指標

●住民満足度 67.8% (現在)→75% (平成31年度)

## 地域のつながりが秘める力 今ある市の制度も活用を



柳 貞光さん (65)

昭和48年に大阪で大手建設会社に勤務。昭和58年に隼人町へUターンし大真測量設計事務所創業。平成15年から富隈地区自治公民館長、平成23年から霧島市地区自治公民館連絡協議会会長。隼人町在住。



地域の安全と世代間の交流も担う、小浜地区の子ども見守り隊

「住む上で最も関心が高いと思われる医療面では、霧島市は地域の中核医療施設である医師会医療センターを整備し救急救命の大きな力となっています。一方で環境維持に貢献する市の道路・河川アダプトや健康生きがいづくりなど効果的な事業が十分活用されていません。行政や地域は、参加した人

の反応や健康的な効果、交流促進の場にもなっていることをしっかりと周知し、参加につなげる工夫が求められています」

「暮らし続けるには、安心と快適さが必要。地域のつながりの意味と効果に目を向けるべき」と話すのはまちづくり研究部会長の柳貞光さん(65)。地域のつながりがもたらす効果を次のように話します。

「隼人の富隈地区では地区内の畑を活用し、若者を巻き込んで苗植えから収穫までを行っています。民生委員・児童委員による子育て応援隊『みんみん』では子どもに集団生活を体験させたり、若い親の相談に応じたりしています。小浜地区では子ども見守り隊が毎朝児童の登校に付き添っています。これらの取り組みは、世代間の交流や

地域の交通安全、防犯、活性化などにつながり、住民同士を結びつける成果を残しています。さらに特色ある地域づくりのため、地域おこし協力隊をつくるなどの取り組みも進めるべきです」

近年、人口減の影響で増えている空き家の活用も地域のつながりに大きく貢献すると期待を込めます。

「県内では廃校を公民館にし、宿泊や宴会ができる地域の交流の場として活用する事例があります。民間の空き家は所有者の理解を得るのが難しいですが、小さな地域の拠点として活用につけてほしい。そこで料理教室などを催せば、高齢者の新たな生きがいづくりの場にもなります」

### さらなる住環境向上のために

住環境の良さは暮らす上で欠かせない要素。柳さんは、行政は役に立つ制度をもっと周知し、市民も利用すべきだと訴えます。

#### INTERVIEW

### 高度な医療と地域の力が命を救う



大浦まち子さん(64)  
横川町在住

40年以上暮らした大阪から1年半前、ふるさとにUターンしてきました。今年2月に前触れもなくも膜下出血で倒れましたが、すぐに医師会医療センターに搬送され、手術を受けられたおかげで無事でした。もし脳外科手術ができる病院が遠かったら後遺症が残ったかもしれません。身近で高度な医療を受ける環境があって本当に良かったです。隣に住む義兄は軽い脳梗塞になったとき、異変に気付いた地域の人に受診を勧められ助かったことがありました。もしものときに頼りになる地域の力。互いに支え合って安心して暮らしていきたいです。

# 増やそう、霧島支民

## 霧島市を輝かせること 世界中に霧島市の支持を広げること

「全国的に人口減少の時代に入らな  
る中で市が掲げた目標の人口13万人は、か  
なり厳しい数字です」

これまで全国の約100か所のまち  
を見てきた地方創生有識者会議座長の  
山口剛さん(63)。完成した総合戦略  
について険しい表情を見せながらも、  
活路はあると前を向きます。

「これまで人口減少で寂れた地域や  
全国的な名所など多くのまちを見てき  
た中で、まちの発展にはほかより優れ  
ているその地ならではの『売り』をつ  
くる必要があると強く感じました。経  
済で例えると、全国からファンが訪れ  
るご当地ラーメンでも、健康志向を意  
識したお茶や黒酢でもいい。時代を見  
越し、霧島市がほかと差別化できる魅  
力を育てれば、地産「外」消で外貨を  
稼ぎ、まちの財政や経済が向上します。  
私たちは今回策定した戦略で想定され

た取り組みの中からも、同じようにほ  
かのまちより優れた部分を見つけ、さ  
らに伸ばさなくてはなりません。各研  
究部会長が口をそろえたように、霧島  
市には多くの素材と可能性があります。  
それらを生かしければ、人口増はきつ  
と達成できるはずですよ」

### 地方創生の源は「市民参画」

戦略の実現のためには、地域や行政  
企業、教育機関などが互いに力を合わ  
せるほかに、個人の力も大切と山口さ  
んは力を込めます。

「地域や組織という大きな力の源は  
一人一人の力であることを忘れてはい  
けません。私たちではない、『私』が  
できることを見つけ実行する『市民参  
画』こそが、まちを輝かす地方創生の  
源だと思っています。例えばごみを拾う、  
そんな小さなことでも十分です。きれ



まちを輝かせるため、できることを市民20人に聞きました。あなたにできることは何ですか。







# 霧島市 まちづくり フォーラム



## 岸博幸／プロフィール

昭和37年9月1日生まれ。東京都出身。元経済産業省官僚。総務大臣秘書官などを経て、慶應義塾大学大学院教授。テレビや雑誌でも活躍。面白く誰にでも理解できるような解説が好評である。

霧島市の地方創生について学び、考える絶好の機会です。

### ■基調講演

「地方創生の正しい処方箋」と題して、岸博幸さんが地方創生のあり方について分かりやすく話します。

### ■パネルディスカッション

岸さんをコーディネーターに7人のパネラーが、今回策定した戦略を推進するため必要なことについて本音で語り合います。

- 日時＝1月11日(月・祝) 午後3時～6時
- 場所＝霧島市民会館

**入場無料**

問＝行政改革推進課 ☎(64)0952

戦略では高い人口目標を設定していません。自治体間で人口の奪い合いになる可能性も大きい中、まちの力になるのは市民だけではないと山口さんは訴えます。

「まちを訪れてくれる霧島ファンや遠くから支援してくれる地元出身者、ふるさと会など、霧島市を支持してく

## 市民以外の支持者を増やそう

いなまちが観光客を感動させ『また来たい』と思わせる、それもまちを支える力になります。その小さな行動を引き出すのはまちへの愛情や誇りではないでしょうか。霧島市が好きで、このまちを支えたいと思う霧島“支”民は、地方創生への心強い味方。『支』民を増やすことは、人口を増やすことと同じくらい大切だと思います」



## 山口剛さん(63)

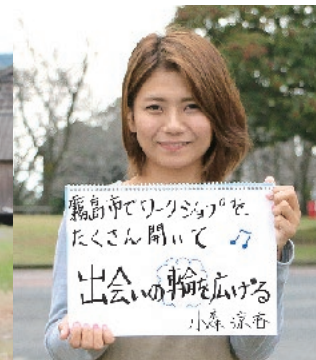
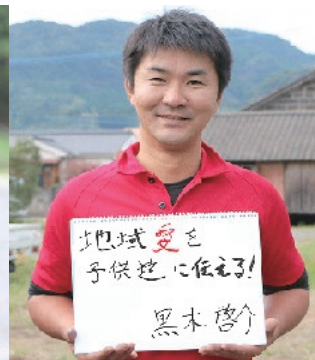
国分出身。鹿児島大学農学部卒業後、昭和52年に国分市役所に入庁。霧島市企画部長、総務部長を歴任後、平成25年10月から霧島商工会議所専務理事。霧島市男女共同参画審議会委員、霧島市入札等監視委員など。国分在住。

「霧島市の未来を決めるのは、ここに暮らす私たち自身です。人口減少が現実の危機として忍び寄る今こそ、私たちにできることを見つけて行動する必要があるのではないのでしょうか。」

霧島市をもっとを輝かせるため、みんなで霧島“支”民になりませんか。

「霧島市が好きな霧島“支”民で、その人たちの気持ちを理解し、おもてなしの心で接していけば、霧島市はもっと輝きを増すはずです」

霧島市の未来を決めるのは、ここに暮らす私たち自身です。人口減少が現実の危機として忍び寄る今こそ、私たちにできることを見つけて行動する必要があるのではないのでしょうか。」



# 霧島“支”民の「私」にできること



## 全国ジオ大会で自然活用学ぶ



第6回日本ジオパーク全国大会が10月27日、霧島市民会館などで開催され、全国から関係者約750人が参加しました。大会テーマは「ジオパークを楽しもう」。基調講演や分科会、全国のジオ展示、ジオツアーなどがあり、貴重な地質や地形を生かしたジオパークの楽しみ方について学びました。  
※ジオの連載コーナーもご覧ください。→P23

## 自衛隊国分駐屯地 開設60周年



国分福島に陸上自衛隊国分駐屯地が開設して60周年を迎え10月25日、同駐屯地で記念行事がありました。隊員・戦車などの行進のほか、格闘訓練や戦闘訓練が行われました。市内外から約5,000人が訪れ、迫力ある訓練の様子に見入っていました。

## 300年を記念する 大祭が開催



霧島神宮の本殿が造営されて300年を迎えることを記念して10月31日、記念大祭が霧島神宮で開かれました。霧島神楽の奉納をはじめ、本殿の壁画に描かれた二十四孝図壁画が15年ぶりに一般公開され、荘厳な雰囲気の中多くの参拝客でにぎわいました。

きりしまタイムズ

# The Kirishima Times

## 郵便事業の拠点が隼人町に



日本郵政グループの関連会社2社が隼人町小田の隼人西インターチェンジ近くに事業所を新設するにあたり、10月29日、市と立地協定を結びました。

日本郵便株式会社は鹿児島県内の各集配局で行う仕分け業務を一手に集約する新鹿児島郵便局(仮称)を新設。機械処理率の向上により集配の効率を上げることによって郵便・物流ネットワークの再編を目指しています。

## 日本郵便株式会社・日本郵便輸送株式会社立地協定調印式



左から日本郵便(株)九州支社長の龍芳成さん、前田終止市長、常盤信一市議会議長、日本郵便輸送(株)執行役員九州支社長の横山修さん

日本郵便輸送株式会社は日本郵便株式会社が預かった郵便物やゆうパックなどを全国の郵便局へ輸送する業務を担っています。

両社とも同地の優れた交通アクセスに加え、豊富な人材、良好な自然環境を評価しての進出で、平成29年9月の操業を目指しており、霧島市内から多くの新たな雇用が期待されます。

## 秋の煌き



【撮影データ】  
絞り3.5、シャッター1/250、ISO200

霧島神宮で11月中旬に撮影しました。奥行きのある神宮社務所の軒下で、立てかけられていた傘にやさしく木漏れ日が当たる雰囲気誘われてシャッターを押しました。これからも、撮影方法などを学びながら、夜景や花火の撮影にも挑戦していきたいです。



国分高校2年 写真部  
飯倉 菜々子さん(17)  
写真歴2年



市内の学生と写真クラブからの投稿写真紹介「スナップ×スナップ」



## 薩摩の武芸



鹿児島空港前の西郷公園で撮影した1枚です。西郷隆盛像の前で、薬丸自顕流の演武が奉納されていました。「キエー」という特異な奇声と気合の込められた演武に圧倒されました。西郷翁の満足そうな表情と演者の「心・気・体」が一致した技の瞬間を撮りました。これからもシャッターチャンスを探り技量の向上に努めたいと思います。

【撮影データ】絞り11.0 シャッター1/100 ISO400

大寺 輝幸さん(70) 国分福島、写真歴6年

## 霧島版ハロウィンが大盛況



自慢の衣装で記念撮影



笑顔があふれたキッズパレード

「ハッピーハロウィン2nd」が10月24、25日、霧島市民会館前広場であり、市内外から2,000人以上が訪れました。衣装した子どもたちがお菓子をもらうキッズパレードや、衣装の出来栄を競う衣装コンテストがあり、お化けやお姫さま、アニメや映画のキャラクターに衣装した人たちにぎわいました。

## 多彩な分野を学べる講座開講



霧島市でさまざまな分野で活動する人たちの話を聞くことができる「霧島アカデミー夢づくり講座」が9月26日から始まりました。10月24日の講座では、国分中央高校園芸工学科の生徒らがキリシマツツジ繁殖の研究成果を発表し、受講者に挿し木の方法を説明しました。

参加申込は生涯学習課 ☎(42) 1118まで。

霧島市が誕生して10周年の節目を迎え11月7日、市民会館で記念式典が行われました。

# 霧島市市制施行10周年記念式典

**霧** 島市が誕生して10周年を祝う記念式典が11月7日、霧島市民会館でありました。

オープニングは、霧島九面太鼓「和奏<sup>わかかな</sup>」の演奏で始まり、10年間の市の歩みを振り返るビデオ上映がありました。

式典では、合併した平成17年に生まれた市内の小学4年生34人による市民憲章の朗読、市政への貢献が特に顕著であった6人に市政功労者表彰、市制10周年記念作文コンクール最優秀賞の表彰が行われました。また市内の小中高校生10人が未来へのメッセージを発表した後、霧島少年少女合唱団による市歌の合唱がありました。

前田終止霧島市長は「合併10周年を契機に歴史に学び、未来を見据え、さらに力強く、

未来を見据え、さらに力強く、

市政功労者  
【表彰状】



林麗子さん

女性の観点を生かし県婦人防火クラブ連絡協議会会長および市婦人防火協会連絡協議会会長として火災予防思想の普及に努めるとともに県防衛協会女性部会会長、同国分地区女性部会会長として防衛意識の高揚と防衛基盤の育成強化に尽力。また女性活動のリーダーとして積極的に社会奉仕活動に取り組みされた。

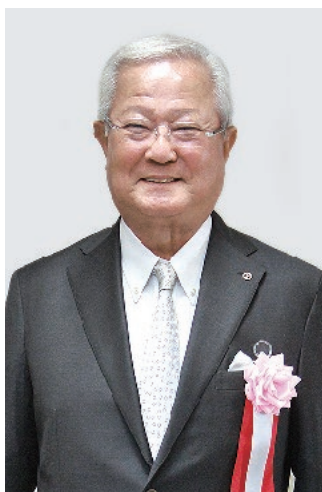
市政功労者  
【表彰状】



松枝洋一郎さん

初代市自治公民館連絡協議会会長として自治組織活動の活性化を推進、自治意識の醸成や高揚に尽力し、共生協働によるまちづくりに大きく貢献。また市社会福祉協議会会長として地域包括支援センターや障がい者福祉施設およびボランティアセンターの運営に取り組み、本市の社会福祉活動の活性化に寄与された。

市政功労者  
【表彰状】



西勇一さん

霧島商工会議所会頭として商工業や産業経済の発展に尽力。国分パークプラザ経営やまちなかイルミネーションの実施など中心市街地活性化に貢献。また霧島国分夏祭り大会会長や市花火大会会長として市の一体感の醸成に寄与。さらにきりしま市民活動支援機構理事長としてキッズパークきりしまの運営を通じ子育て支援を推進された。



霧島少年少女合唱団による市歌の合唱



市内の小中高校生による「未来へのメッセージ」



式辞を述べる前田終止霧島市長



市内の小学4年生による市民憲章の朗読



オープニングを飾った霧島九面太鼓「和奏」

市民の皆さまと共に「新たな挑戦」をスローガンに日本一のふるさとづくりを目指し邁進してまいります」と式辞を述べました。

## 市制10周年記念 作文コンクール最優秀賞



牧園中学校 2年  
安栖 夏海さん

同コンクールは市制10周年を迎えるにあたり、霧島市の将来を題材にした作文を募集することにより、郷土への愛着と誇りを醸成し、立志の精神を高めることを目的に実施。市内の小中学生から342点の応募があり、審査の結果、最優秀賞に選ばれた。

※安栖夏海さんの作文はP31に掲載しています。

## 市政功労者 【感謝状】



むなかた めぐみ  
宗像 恵さん

「関西圏霧島市ふるさと会」の設立に尽力するとともに、初代会長に就任。関西かごしまファンデーの運営協力や薩摩義士例大祭への参列などを通じ、本市を積極的に周知。また関西圏における観光宣伝やふるさと納税の推進、移住定住に関するPR活動を行うなど郷土の繁栄に貢献された。

## 市政功労者 【感謝状】



原口 悟郎さん

「首都圏霧島市ふるさと会」の発展に尽力するとともに、第2代会長に就任後は新燃岳噴火後の復興対策として、義援金活動や復興支援ツアーを展開した。また首都圏における観光宣伝やふるさと納税の推進、移住定住に関するPR活動を行うなど郷土の繁栄に貢献された。

## 市政功労者 【表彰状】



中村 博美さん

初代市商工会会長として商工業や産業経済の発展に尽力。新燃岳噴火後は復興対策として防災教育訓練や観光客誘致キャンペーンなどを行い、風評被害の解消や地域産業の振興に貢献。また雲仙市商工会と姉妹盟約を締結し、合同キャンペーンの実施により本市のPR活動を行うなど地域経済の高揚、産業の活性化に寄与された。



「10年間の市の歩みを振り返るビデオ」はこちらから



市長から一人一人に市政功労者表彰が贈られる



市制10周年記念作文コンクール最優秀賞の表彰

霧島市発展のために長年尽力された方と感動を与えてくれた方へ

# 功績と優秀な成績を称え 個人・団体を表彰

長年、各分野で霧島市発展のために尽力された方と平成26・27年に優秀な成績を収めた方を表彰する霧島市民表彰式が11月3日、霧島市民会館で行われました。式では208の個人や団体、企業の表彰などを行いました。



表彰を受ける国分小軟式野球スポーツ少年団の皆さん

永年勤続部門では、教育委員会委員や学校医、民生委員、農業委員、自治会長などを表彰。成績優秀部門では、スポーツ大会などで優秀な成績を収め、人々に感動と希望を与えた方の表彰を行いました。また多額の寄付をされた大和電



表彰理由は市ホームページをご覧ください

機株と医療法人浜田医院、市行政の発展にご尽力いただいた前副市長の2人にそれぞれ感謝状の贈呈を行いました。  
市民表彰受賞者（敬称略）

## ◎功績

- 地方自治部門Ⅱ佳例川地区自治公民館
- 教育文化スポーツ部門Ⅱ池田政晴、山崎咲代
- 保健福祉部門Ⅱ鶴丸耀久
- 産業経済部門Ⅱ岩元一美、山本保幸、細山田千人、砂田則夫、キリシマ精工(株)、花見ユリ子
- 社会活動部門Ⅱ中村正行、日高學、永田健一、東郷スミ子
- くらし・環境部門Ⅱ山住都子

## ◎永年勤続

- 地方自治部門Ⅱ大山東生
- 教育文化スポーツ部門Ⅱ新田弘子、原口裕之
- 保健福祉部門Ⅱ上瀧瀬清一、山口涼子、岡元ミト、永井保雄、池田勝雄、中島弘子、羽生紀一、鳥丸ケサ子、立本忠嗣、前田宏明、川野育子、竹山優子、川野百子、久保昭男、櫻井良、青木学、

- 産業経済部門Ⅱ間世田恵、馬渡政人、中小路義満、田尻春孝、野元健至、八重尾直亮、内村正司、大山茂美、李田正人、岩下英樹、平田優、深町四雄、長崎恵里子
- 社会活動部門Ⅱ後藤純一、梅井成孝、杉山茂樹、西田浩一、町田初男、太田由貴子、吉満伸一、中重喜衛、曾山淳男、柿迫正幸、愛場郁夫、重村昭成、上田橋美佐子、大谷サヨ、生駒良夫、田方傳、武藤重憲、徳永昭男、赤塚隆、勝目政隆、楠木清己、小原純、福森芳美、久木田敬一

## ◎成績優秀

- 山口翔永（天降川小・陸上）、花田真奈夏（国分西小・陸上）、福地啓太（横川小・水泳）、上村仁志（富隈小・空手道）、

大橋康明(小野小・空手道)、四元志桜里(牧之原小・空手道)、国分小軟式野球スポーツ少年団、霧島ジュニアハンドボールクラブ、日当山男子バレーボールスポーツ少年団、国分中合唱部、黒川円佳(国分南中・陸上)、野村優亮(溝辺中・弓道)、横川中ATG、川越晴空人(隼人中・陸上)、塩福莉音(隼人中・陸上)、平田歩弓(隼人中・陸上)、隼人中陸上部(女子)、眞川陸(隼人中・水泳)、森憲(隼人中・水泳)、上村大心(隼人中・空手道)、隼人中女子ハンドボール部、田中騎士(日当山中・水泳)、日当山中女子バレーボール部、霧島中吹奏楽部、崎野優介(国分中央高校・陸上)、岩切亨生(国分中央高校・陸上)、大上拓海(国分中央高校・陸上)、帖佐有美(国分中央高校・陸上)、川原林廉(国分中央高校・陸上)、大山端希(国分中央高校・陸上)、大山瑞希・黒木まりん・永田千夏・久木元梨菜(国分中央高校・陸上)、上原佳恵(国分中央高校・柔道)、前野彩(国分中央高校・

柔道)、国分中央高校ダンス部、長山なな子(国分中央高校・フラワーデザイン競技会)、本武里織(国分中央高校・空手道)、五十嵐陽美(国分高校・水泳)、田畑夏希(国分高校・水泳)、益口拓也(国分高校・陸上)、国分高校男子ハンドボール部、国分高校サイエンス部、鹿児島第一高校男子空手道部、榮拓樹(霧島高校・馬術)、高田翔吾(霧島高校・馬術)、湊綾佳(隼人工業高校・弓道)、隼人工業高校男子弓道部、福山高校科学研究所、今井優希(加治木工業高校・弓道)、久保木春佑(鹿児島高校・陸上)、折田歩夢(甲南高校・陸上)、河野龍人(鹿児島情報高校・水泳)、青柳大虎(鹿児島情報高校・柔道)、青柳麗美(鹿児島情報高校・柔道)、日高輝・村田誠也(鹿児島高専・バドミントン)、宇崎滉太(鹿児島高専・空手道)、今村菜々子(鹿児島高専・空手道)、今村優希(鹿児島高専・空手道)、帖佐そよ香(鹿児島高専・空手道)、山崎翔平(鹿児島高専・陸上)、竹ノ内愛斗(鹿

児島高専・陸上)、中俣朋也(鹿児島高専・陸上)、下原啓佑(鹿児島高専・水泳)、下原啓佑・鶴田瑠威・西原琢斗・福山昌太郎(鹿児島高専・水泳)、鹿児島高専男子バレーボール部、鹿児島高専バドミントン部、鹿児島高専空手道部、鹿児島高専サッカー部、鹿児島高専男子バスケットボール部、島廻将司・西野有樹(鹿児島第一医療リハビリ専門学校・ソフトテニス)、有村健太郎(鹿児島第一医療リハビリ専門学校・剣道)、鹿児島第一医療リハビリ専門学校男子ソフトテニス部、鹿児島第一医療リハビリ専門学校男子卓球部、ジェフリー・ギシア(第一工業大学・陸上)、高田真樹(第一工業大学・陸上)、ジョン・カリウキ(第一工業大学・陸上)、三牧真也(第一工業大学・陸上)、川満俊輝(第一工業大学・ボクシング)、迫友真(徳山大学・レスリング)、久保理香(陸上)、谷口麻美(空手道)、村岡一孝(馬術)、益田泰孝(空手道)、曾山利昭(ゲートボール)、有

村春明(全国茶品評会)、前田千島(柔道)、濱田尚里(柔道)、鈴東千弘(陸上自衛隊国分駐屯地・陸上)、久保田幸希・竹島慎一郎・榎園真次(陸上自衛隊国分駐屯地・銃剣道)、中村高洋(京セラ鹿児島国分工場・陸上)、上田敏斗美(京セラ鹿児島国分工場・陸上)、古瀬麻美(京セラ鹿児島国分工場・陸上)、Varius 鹿児島(ハンドボール)、ninfakagos hima(ハンドボール)、混声合唱団グリーンエコー

◎特別表彰  
三島盛武、原口泉、宮脇昭、田邊五優、福永健、長瀬義人、京セラ(株)鹿児島国分工場、京セラ(株)鹿児島隼人工場、ソニーセミコンダクタ(株)鹿児島テクノロジセンター、(株)トヨタ車体研究所、トヨタ車体(株)、霧島商工会議所、たけちゃん一座、天孫降臨霧島九面太鼓保存会、霧島神楽振興会、NPO法人きりしま創造舞台、古絵図を描く会

◎感謝状  
南田吉文、大塚行則、大和電機(株)、医療法人浜田医院



あいさつを述べる前田終霧島市長



市長から一人一人に表彰状が贈られる



オープニングを飾ったきりしま創造舞台ガールズユニット「きりしまサンシャインガールズ」

**11**月に鹿児島市で開催された県  
高等学校生徒理科研究発表大

会で福山高校の科学研究部が「焼酎から酢は造れるか」をテーマに発表を行い、史上初の二連覇を果たしました。県内強豪校が参加する中、科学研究部を栄冠に導いたのは八木勇成さん(17)です。

「高校1年生のとき、理科の中島亮先生(34)から日本酒が発酵しても酢になるという話を聞き、焼酎からも作れるのではないかと疑問を持ちました」

八木さんは研究をしたいと中島先生に相談。そこから八木さんの挑戦が始まります。放課後は中島先生のもとに通い、二人三脚で始めた研究は次第に仲間が集まり、1年生の冬に酢作りを研究する科学研究同好会を4人で発足させました。

同好会に集まったメンバーは「福山」といえば黒酢。焼酎といえば鹿児島。焼酎から酢を作り出すことができれば、



中島 亮先生(34)

部員思いの努力家で責任感が強く、大学教授と互角に渡り合える知識量とハートの強さは秀逸です。ゼロから始めたこの部活がここまでこれたのは間違いなく部長である八木君のおかげです。大学での活躍を祈っています。

# 研究の先に目指す 地域活性化

九州高校生徒理科研究発表大会第2位  
県高等学校生徒理科研究発表大会二連覇



新しく作成した酢中の成分測定実験を行う八木さんと指導する中島先生

このコーナーでは、各分野で活躍する子どもたちを紹介します。夢に向かって頑張る子どもたちを、ぜひ応援してください。



酢のブランド化につながる」と県工業技術センターや地元の黒酢製造会社、酒造会社に足を運び知恵や技法を学びながら研究を重ねました。

しかし、同好会は十分な試薬や実験器具もなく、思ったような実験結果が出ないなど失敗を繰り返します。

「研究は配合の分量や実験の手法を変えするなど根気のいる作業。最初の数か月は全く結果が出なくて、もう諦めようかと何度も思いました」。そんな中、諦めずに研究を続け、酢を作り出すことに成功。さらに、今年4月には功績が認められ、部格に昇格しました。

八木さんは「探究心が強くて、徹底的に調べる性格の私に、先生はいつも一緒になって考えてくれます。県の大会で二連覇できたのも先生のおかげです」と照れながら話します。

4月から国立長崎大学の工学科化学物質工学コースに進学する八木さんは「将来は科学の楽しさを伝えられるような研究者になりたい」とさらなる飛躍に向けて志を高くします。



福山高校  
普通科3年  
八木 勇成さん(17)



日本一やさしい  
NISAの学校

大竹のり子 監修

NISA(少額投資非課税制度)の仕組みからメリット・デメリット、上手な活用方法まで図やマンガなどを交えて紹介します。

おふくろの味定番100  
NHK出版 編

普段何げなく作っている料理も、基本に立ち戻って丁寧に作ればグンとレベルアップする。おいしくするコツを紹介しします。

この世に  
たやすい仕事はない

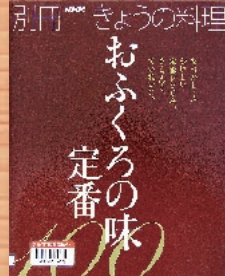
津村記久子 著

どんな仕事にも、不思議な未知の世界があつて…。1年で5つの異なる仕事を、まるで惑星を旅するように巡っていく連作小説。

かぜひいた…

小池アミイゴ 作・絵

なんだろう？鼻がむずむず、せきも出て、体ふらふら。風邪を引いた男の子のお話し。



# 図書館へ行こう

<http://www.lib-kirishima.jp/>

## 国分図書館

### 冬のおはなし会 (ほるとの森)

- 日時=12月12日(土)午後2時~2時30分
  - 場所=メディアセンター鑑賞室
  - 内容=読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターほか。
- 問=国分図書館 ☎(64) 0918

## 福山図書室

### おはなしフェスタ

- 日時=12月13日(日)午前10時~正午
  - 場所=福山公民館
  - 内容=おはなし会、工作ほか。
- 問=福山図書室 ☎(56) 2026

## 溝辺図書室

### おはなし王国inみぞべ

- 日時=12月23日(水・祝)午前9時30分~10時30分
  - 場所=溝辺公民館
  - 内容=読み聞かせ、ペーパーアート、指遊びほか。
  - その他=おはなし王国終了後、溝辺地区子ども会育成連絡協議会主催のクリスマスファミリー映画会「プレーンズ」上映。
- 問=溝辺図書室 ☎(58) 3191

**私の宝本**

心に残る思い出のプレゼント

(国分府中在住)  
東里美さん  
星七君(7)  
おすすめの本

なにをたべてきたの?  
作者:岸田 裕子

落ち込んでいた20代のころ、友人が何げなくプレゼントしてくれた絵本です。ぶたくんが果物などを食べ、その食べたものの色が、お腹に透けて見える。大人になって久しぶりに触れた絵本の世界。カラフルで温かくほんのり笑えて元気をもらいました。友人のさりげない応援に感謝。私の宝本です。

イベント名	日時[対象]	場所
ほるとの森おはなし会	1月 9日(土) 14:00~14:30	国分図書館
幼児と小学生のためのおはなしの部屋(りんごの木)	※1月はお休みになります。	
赤ちゃんとわらべうた・えほんのへや(りんごの木)	※1月はお休みになります。	
おはなしの部屋	1月 7日(木) 16:00~16:30 [幼児] 12月20日(日)、1月17日(日) 11:00~11:30 [幼児・小学生]	隼人図書館
語りの部屋(語りの会あもり)	12月13日(日)、1月10日(日) 11:00~11:40	霧島図書館
おはなしの時間(紙ふうせん)	12月21日(月)、1月18日(月) 15:30~16:30	
おはなし広場	1月23日(土) 10:00~11:00	

※11月上旬号に掲載しました12月26日(土)の「ほるとの森おはなし会」は都合により中止になりました。

## 霧島市立図書館に おいでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

- 国分図書館 / ☎(64)0918
- 隼人図書館 / ☎(43)7574
- 溝辺図書室 / ☎(58)3191
- 横川図書室 / ☎(72)1596
- 牧園図書室 / ☎(78)3349
- 霧島図書館 / ☎(57)0316
- 福山図書室 / ☎(56)2026

## 思い出の味



Recipe (レシピ)

## 白和え

〈材 料〉豆腐(1丁)、ホウレン草(2株)、シイタケ(4枚)、ニンジン(1本)、ダイコン(100g)、白みそ(100g)、三温糖(大さじ3)、白すりごま(大さじ2)

- 〈作り方〉
- ① 野菜を全て薄く切って下茹でし、しっかりと水を切る。
  - ② 豆腐を下茹でして水を切る。
  - ③ 白みそと三温糖をすり鉢に入れて練り合わせる。
  - ④ ③に水切りした豆腐を入れて混ぜ合わせる。
  - ⑤ ④に水切りした野菜と白すりごまを混ぜ合わせる。

FMきりしま  
(周波数:76.9MHz)で、  
この「思い出の味」を  
鹿児島弁で紹介します。

- 放送日時=12月17日(木)午後3時30分~  
(再放送)12月18日(金)午前10時30分~
- コーナー名=「Junjunと堀ちゃんの  
かごつま弁で語りもんそお」

**福** 岡から霧島市に移り住み、自ら育てた野菜を使ってさまざまな料理を作るのは篠原絵里奈さん(36)。

福岡で夫・浩市さん(40)と生活をしてきた5年前、篠原さん夫婦の元に定期的に送られて来たのは義父母が栽培した野菜です。

篠原さんは「スーパーの野菜しか知らなかった私にとって、福山に暮らす義父母が作る野菜は、野菜の持つ味がしっかりとっていて、いつもその味に驚きでした」と当時を振り返ります。

いつかは農業をしたいと思っていた浩市さんが霧島市への帰郷を考えているとき、篠原さんは「こんなにおいしい野菜を作れたらいいね」と背中を押し、5年前に霧島市に移り住みました。最初のうちは兼業農家として、昨年からは専業農家として黒豆や葉野菜など、たくさんの種類の野菜を作っています。

浩市さんと一緒に畑に出て汗を流す篠原さんは「農業は天気に左右されたり鳥獣の被害もあったりと大変なことも

## 霧島の恵みが詰まった「白和え」



◎国分野口  
篠原絵里奈さん(36)

ありますが、自分で作った野菜をすぐに食卓で食べられるのは幸せなことですね」と農業の魅力を話します。

そんな自家製野菜を使って義母が教えてくれる料理はみそを使う料理が多く、うま味やだしが効いています。中でも白和えは格別。ホウレン草と豆腐の白和えしか知らなかった篠原さんは「初めて白和えを教えてもらったとき、大きなすり鉢にみそとたくさんの種類の野菜を入れるのに驚きました。でも、野菜のうま味がしっかりと出っていて、今まで食べた白和えの中で一番おいしかったです」と笑顔で話します。

今では自分で作るようになった白和えは、福山で浩市さんと農業を始めたころに義母から教えてもらった大切な味。篠原家ではこれからも収穫の喜びと受け継がれる義母の味が食卓を彩ります。



今回のナビゲーターは、ウェブデザイナー兼カメラマンの山口良樹さん(31)です。

霧島には野菜や肉、魚などたくさんのおいしい食材があります。今回は、地元の食材を使ってイタリア料理店を経営している榎田慎太郎さんを紹介いたします。



## 霧島の食材でこだわりの料理

「こだわりの食材で作った料理をお客さまがおいしいと言ってくださるとうれいですね」と笑顔で話すのは榎田慎太郎さん(34)。2年前に国分上井にオープンした「Trattoria da Shin」のオーナーシェフです。

福山町で育った榎田さんが調理師になろうと思ったのは小学生のとき。家庭科実習で作ったオムライスを食べた同級生がおいしいと喜んでくれたのがきっかけでした。

夢をかなえるため福岡の調理師専門学校へ進みます。卒業後は福岡のイタリア料理店で13年間働きながら「いつか自分のお店を開きたい」と目標を持つようになりました。

31歳のときに霧島市へ戻り、念願だったイタリア料理店を開きます。榎田さんのこだわりは「できるだけ地元の食材を使うこと」。そのきっかけは「1人の同世代の地元農家との出会い」でした。

「土づくりから研究していて、食べたときに野菜本来のおいしさが出ていました。地元の食材だと生産者の顔も見えるので、安心してお客さまに料理を提供できます」

ほかにも榎田さんはシカやイノシシなどの肉を使ったジビエ料理を、霧島市の新たな魅力の一つにできないか模索しています。

「シカの肉は臭みも少なく、おいしくてヘルシー。全国的にシカやイノシシなどによる農作物への被害があり、霧島市でも増えています。食材としては魅力的ですが、料理として活用するために霧島市にも獣肉処理加工施設があるといいですね」

榎田さんは霧島市の食材の魅力を「野菜、魚など新鮮なものが多く」と。その魅力を知ってもらうため霧島市でいくつか食のイベントを開きたいと考えています。

これからも地元の食材を通して、霧島市の魅力を発信していきます。



榎田 慎太郎さん(34)

福山町出身。平成25年6月、国分上井にイタリア料理店をオープン。店内は落ち着いた空間が広がっている。国分中央在住。

Trattoria da shin  
☎(73)7123

※中とじのクーポンもご利用ください。

## 私のオススメ (まちで出会ったおしゃれな若者にお勧めスポットを聞きました)



カミナリ

【霧島のお勧めスポット】  
隼人町の台湾料理「龍勝」。  
おいしくて量も多い。空揚げ最高。



のぞみさん

【霧島のお勧めスポット】  
国分のエステサロンMjuk。  
癒やされます。



しゅんぴー・かあ・そうちゃん

【霧島のお勧めスポット】  
霧島のさくらさくら温泉。  
家族でよく行きます。



たかし

【霧島のお勧めスポット】  
国分の「溶岩焼肉薩摩屋」。  
抜群のうまさです。



しよーへーい

【霧島のお勧めスポット】  
国分の温泉。泉質も良く、  
たまった疲れが取れます。



# 人の風景

THE SCENE Vol.106

## 霧島に生きる



①手作り芋こんにゃく ②そばや漬物など加工商品がズラリ ③川畑さん直伝のそばを従業員全員が打てます ④熟練の技でそばを切る川畑さん ⑤慣れた手つきでそばをこねる ⑥国産の大豆を使い自社でひいたきな粉は人気商品 ⑦500kgのニンジンを生漬物用に下ごしらえ ⑧福山特殊農産の従業員の皆さん ⑨⑩従業員のイキイキとした笑顔が輝く ⑪てきぱきと作業する女性従業員 ⑫イモを一つ一つ洗い機に入れる ⑬丁寧に手作業する従業員 ⑭しっかりと焼きあがった紅はるか ⑮200度で75分間じっくり焼くのがおいしさの秘訣 ⑯力仕事も黙々と作業 ⑰イモの向きを考えて箱詰めしている

### 稼

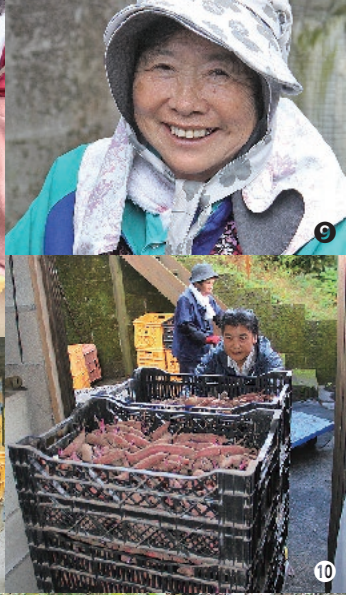
ぐためには、ほかの人より時間と体と頭を倍以上働かすこと。そう力強く話すのは、福山町にある(有)福山特殊農産の代表者、川畑さん(68)。サツマイモ栽培のほか、みそや漬物など約50種類の加工品を生産・販売しています。

岩川高校を卒業後、愛知の大手製鉄会社で働いていましたが、以前から自分で商売をしたいと思っていた川畑さんは、昭和60年、30歳のときに退社。故郷福山町へ戻り、実家の畑で農業を始めます。しかし、最初は悪戦苦闘の連続でした。

「小さいころから畑を手伝っていたので、ある程度できる自信はありましたが、甘かった。最初は高菜などを作りましたが儲けはなく、農業で生活していく難しさを感じました」

川畑さんを救ったのが持ち前の探究心と行動力。経費がかかるヤマイモ栽培をどうにかして安くできないかと試行錯誤し、トタン板を使い安く育てることに成功しました。次に取り組んだのが栽培・加工・流通・販売まで行う第6次産業でした。

「野菜をそのまま売るだけでは、やっていけない。どうにかして儲けないと。そこで考えたのが付加価値を付けて販売すること。加工品にして販売まで自分ですれば儲かると思いました」



## お客さまと地域に感謝 これからも挑戦し続ける

今では取り組む人が増えてきた6次産業化を27年前には実施していた川畑さん。加工品の製法もその探究心と行動力から生まれました。

「漬物職人から学んだり、地域の方が昔から作っている家庭の味を家まで行って教わったりしました。気付けばレシピは50種類を超えていました」

販売人としての川畑さんの大きな転機となったのが、45歳のときに山形屋（鹿児島市）の一角で始めた焼き芋販売でした。

「山形屋の方から、身だしなみやあいさつの仕方まで、接客の全てを学びました。朝から夜までひたすらイモを焼いてくれたのですが、そんな時、

『おいしい』と言いながら焼き芋を頬張るお客さまの表情が目飛び込んできました。自分の作ったものを喜んでくれる方がいる。あの時の感動は今も忘れません」

お客さまの喜ぶ顔を見たくて、大手食品メーカーと共同で焼き方を研究したことも。情報収集にも力を入れ、5年前に新聞記事でサツマイモ「紅はるか」の存在を知り、すぐに取り入れました。

さらにおいしいサツマイモにするために指宿と鹿屋にある農業試験場に通い、貯蔵の仕方などを学びました。その努力もあり、今ではインターネット通販を含め、一日に1トを出荷してい

ます。イモを送る箱には、おいしい食べ方のレシピと包装を担当した従業員の名前と携帯番号も書いたチラシを入れていきます。そこには山形屋で培った川畑さんの、相手の顔が見えなくても「お客さまを大切に」という教えがあります。

現在、従業員は約20人。全員が福山町の人で、そこにも川畑さんの思いがあります。

「私たちは地域から農地を借りています。農地が無いと農業は成り立ちません。恩返しの意味でも地域の人が笑顔で働ける場をつくりたいと思いました。スタッフがイキイキと働いている姿を見るとうれしいですね」

これからの目標を「休む暇が無いくらい働かせてもらっています。お客さまと地域への感謝を忘れずに、一生懸命働くこと。それが皆さまへの恩返しになる」と力強く話すその表情は、情熱にあふれています。



川畑 勉さん (68)

(南)福山特殊農産の代表者。高校卒業後、愛知県のトヨタ車体(株)、富士製鐵(株)(現・新日鉄住金(株))で働く。調理師免許を持っており、同社で作られている漬物は川畑さんが考えたもの。霧島市の温泉やサウナが大好き。福山町在住。

# 郷土史への扉



霧島神宮が正徳五（一七一五）年に現在の地に造営されてから、今年で三〇〇年を迎えました。これまでは霧島神宮の由来や造営の経緯、社殿の構造（配置）について紹介してきましたが、今回は霧島神宮に伝わる郷土芸能について紹介します。

## 霧島神宮お田植祭り

霧島神宮のお田植祭りは、旧暦二月

# 造営三百年 霧島神宮 その④



霧島神宮田の神舞



霧島神宮お田植祭り

四日に、神宮の境内を舞台に行われていす。祭りの前日に境内の一角に忌竹を立て注連縄をまわして、※四間四方の齋田が作られます。

当日は、本殿での祭典が終わると、齋田で柴引き（鉤引き）が始まります。柴引きは、十数人の柴引き役が登場し、椎の木の股を引っかけて二手に分かれて引き合います。椎の木の股が引き裂かれると、小枝をちぎって齋田にばらまき、水田に見立てます。

次いで、面を付けた翁と媼、黒牛が登場して田打ちと田すきを方言でもおもしろく表現します。

田打ちが済むと、神職が四人登場し

て、天津祝詞を奏上して初蒔きを行います。続いて二人の神職が、柳の小枝を苗に見立てて田植えを行います。

田植えの行事が終わると、「田の神」が登場します。田の神は、腰を曲げてゆっくり登場すると齋田の中央に立ち止まり、メシゲ（しゃもじ）を杖のように突いて長い口上を述べます。

口上は、「こん田の神は、霧島神宮の御田の神様でございます」「今日は、

旧の二月四日、霧島さあのお田植えで、こん田の神にもでつけいいやったので（出てこいとされたので）、今ようようまかり出申した：」

といった調子で始まり、最後には、自分の外観のみすばらしさを述べて見えを切りゆつくりと退場します。

## 世襲と奉仕団体

お田植祭りは神宮祭儀の中でも特に重要視され、古来より大祭の一つとして、早くから保存会をつくり、伝統の保持に努めてきました。毎年行われる伝統的な芸能だけに神宮職員を除く、田遊の翁、媼、牛役と田の神役は、年齢は問いませんが世襲的に家柄が決まっています。これに対し、鉤引きをする青年たちは「霧島みやま会」で神宮の奉仕団体が担っています。

## 近世からのお祭り

この芸能で使われる仮面は、牛面が宝永三（一七〇六）年、翁面が宝永九年、媼の面は安永元（一七七二）年の銘があります。現在の社殿造営の時期と重なることから、お田植祭りは社殿焼失以前からあったのか、火災を契機として再建を願って新たにお田植祭りを取り入れて民衆に喚起したのか、今のところ特定できませんが、少なくとも今から三百年余も前に、お田植祭りが齋

行されていたことは間違いありません。

## お田植祭りと社殿造営

霧島神宮のお田植祭りは、境内を田に見立てて耕し、緑肥になる刈敷を入れ、種播きや田植えまでを模擬的に行う春祭り（予祝祭）です。

この祭りは県内に分布している田植祭りの中でも非常に儀式化され、洗練されたものであり、祭りの終りに独特の田の神舞が舞われますが、これは県内の田の神舞の原型の一つを示すもので非常に貴重なものとなっています。（県指定無形民俗文化財・平成三年）

さらに注目すべきことは、登廊下の東側の境内でお田植祭りが行われることです。『三國名勝図会』の絵図では登廊下の西側には神饌所があり、東側は勤行所が配られています。登廊下を挟んで西側は神前に供える神饌を調理する所で、東側は回向する所、すなわち祈りを捧げる所となっています。

お田植祭りは、瓊瓊杵尊が稲の種子を持って降臨し耕作されたという故事により、神苑内に祭場を設けて五穀豊穰を祈願する祭りで、登廊下の東側の齋庭で行われることから、霧島神宮社殿の配置は造営時からこの祭りを意識して造られたことがうかがえ、大変興味深いです。

（文責 川谷）

※1 一間は約180呎（四間は約777呎20寸） ※2 神前に供える米を作る田 ※3 草木を刈り田畑に敷き肥料にすること



# ～楽しもう★ジオパーク!～

ジオパークとは、大地(ジオ)と人のつながりを見つめ直す公園のことです。  
このシリーズでは、そんな霧島ジオパークのいろいろな楽しみ方をご紹介します。

体験の様子をケーブルテレビで放送します。

- 放送日時=12月16日(水)~18日(金)、(再)23日(水・祝)~25日(金)午前3時~9時、正午~午後4時、8時~11時
- 番組名=南九州ケーブルテレビ「情報マルシェ」



こちらの2次元コードからも視聴できます

じもテレ 霧島

## 火山が育んだ南九州の石文化

シリーズ第8弾は、霧島ジオガイドの原田徳子さんが「霧島の石文化」について紹介します。



のりこ 原田 徳子さん (霧島ジオガイド)

霧島市にある火山からできた石を見つけてみませんか。

### 1 城山公園

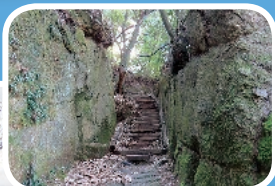


城山公園からの景色。平らに広がる地形は、南九州で繰り返されてきたカルデラ噴火の火砕流によってもとの地形が埋め尽くされてきました。



▲国分に火砕流をもたらしたカルデラ

### 2 舞鶴城跡



↑城山へ続く道には、溶結凝灰岩をくりぬいた道の跡が残っています。

現在の国分小学校の位置にあった舞鶴城。その後ろにそびえる城山は、戦の際の詰め城(隼人城跡)とされていました。実は城山を作る高台自体が、溶結凝灰岩(火砕流が固まった岩)できています。

### 3 島津義久の墓



舞鶴城主だった島津義久公の墓がある金剛寺跡。この墓石や周辺にある石塔、灯籠も溶結凝灰岩できています。

たまったばかりのアツアツの火砕流



黒いレンズ状の模様は、たまった火砕流が自らの熱と重みでぎゅっと圧縮されたときに軽石がつぶされたものです。

### 4 大隅国分寺跡



ほかの石に比べて柔らかく加工しやすいので、このような細工が可能になります。

741年に置かれた大隅国分寺跡にある石像や石塔。旧薩摩藩の地域には首や腕が無い石仏や石像が多く見られ、明治初期の\*廃仏毀釈のすさまじさがうかがえます。

\*廃仏毀釈 寺院などを壊し、僧尼や寺院が受けていた特権を廃止すること。

## カ

ルデラ火山が多い南九州には、火砕流が固まった溶結凝灰岩と呼ばれる岩石が広く分布しています。その丈夫なわりに柔らかく加工しやすい性質から、溶結凝灰岩は古くから石材として利用されてきました。

霧島市には、そのような石文化と地域の歴史を結び付ける貴重な場所がたくさんあります。ちなみに、江戸時代に城下町だったところの区画が残る国分の町並みには、住宅の石塀に溶結凝灰岩がたくさん用いられています。

地域の石文化はその周辺の地質に大きく影響を受けます。火山の国・南九州には火山の石文化が息付いています。地域の雰囲気や形作っている石の成り立ちに目を向けて、火山活動の産物と歴史の関わりに触れてみませんか。

### お知らせ

#### 霧島市共通商品券の有効期限が間近です

今年8月に販売した「霧島市共通商品券」の有効期限は1月末までです。まだ利用していない商品券は期限内にご利用ください。

利用できる取扱店には、のぼり・ステッカーで表示しているほか、商工会議所・商工会のホームページでも確認できます。

◎**問** 霧島商工会議所 ☎(45) 0313、霧島市商工会 ☎(42) 2128

#### 「コア・よか」年末・年始休業

市民サービスセンター「コア・よか」は、12月29日(火)から1月3日(日)までの間は休業となります。

年末年始以外は、土日・祝日も毎日開所しています。ただし、バスポート申請は平日のみ受け付けます。

●開所時間 午前10時～午後7時

●バスポート申請受付時間 午前10時～午後4時30分 (平日のみ)

◎**問** 市民サービスセンター「コア・よか」 ☎(46) 1337

#### 事業をしている人は償却資産の申告を

事業を行っている人は、毎年1月1日現在の償却資産の状況を、その資産が所在する市町村へ申告する義務があります。

今年度申告した人には様式を送付しますので、資産状況を申告してください。

新規事業者や初めて申告する人は、様式を市ホームページからダウンロードするか税務課へ請求してください。

■**個人住宅の太陽光発電設備でも償却資産の申告が必要**な場合があります

住宅に設置された10キワット以上の太陽光発電設備も原則として事業用資産となり申告が必要で、判断に迷う場合は、問い合わせください。

●提出期限 2月1日(月)  
●提出書類 償却資産申告書、種類別明細書、借用資産明



霧島市では、地元企業などとタイアップして、ふるさと納税していただいた市外在住の皆さまに、お礼の品として本市の魅力ある特産品などを贈呈しています。

今回は、平成28年度において、市とタイアップしていただける地元企業などを募集します。

- 申込要件**
  - 霧島市内で生産、販売、サービスの提供を行う法人(本社または工場などを含む主たる事業所を有するものに限る)、個人、団体。
  - 市税などの滞納がなく、市内で1年以上引き続き事業を営む人(個人では、市内に1年以上引き続き居住している人)。
  - 申込締切**=12月28日(月)必着
  - 申込方法**=申込書などを郵送または直接提出
- ※詳細は、市のホームページをご覧ください。

◎**問・申** 共生協働推進課中山間地域活性化グループ ☎(64)0988

細書。

◎**問・提** 税務課固定資産税グループ ☎(64)0885

#### 相続人代表者指定の手続きを

固定資産の所有者が亡くなった場合には、「相続人代表者指定申告書」の提出をお願いします。これは遺産相続が行われるまでの間、納税の管理をする人を指定する届け出です。まだ提出していない人は早めに届け出てください。

届け出がない場合は、相続

人のうち1人を指定して納付書を送付しますので、あらかじめご了承ください。

※相続人代表者を変更する場合は「相続人代表者変更申告書」を提出してください。

◎**問・提** 税務課固定資産税グループ ☎(64)0885

#### 年末年始、交通事故や犯罪に注意

##### 交通事故防止運動

市内の交通事故による死者数は平成24年が4人、25年は5人、今年(11月19日時点)で9人の人が亡くなっています。

す。これは、県内で最も悪い数字で緊急事態です。

●**実施期間** 12月10日(木)～1月10日(日)

●**スローガン** 年末年始マナーアップで事故防止

●**運動の最重要点** 高齢者の交通事故防止「つけてますか? 運動(夜行反射材、早めのライト、高齢運転者マークを付ける)・「プラス1運動(横断時は右左右中央線付近で「もう一度」左を確認、夜間は明るい服装・夜光反射材をプラスする)」の展開。



※**問**=問い合わせ先 **申**=申し込み先 **提**=提出先  
 ※**健マ**=[健康マイレージ]対象の事業(20歳以上が対象)  
 健康マイレージについての問い合わせは、健康増進課健康づくり推進室 ☎(64)0905



## 新春市民のつどい

新しい年のスタートを共に祝い、初日をよう拝みましょう。

- 日時=1月1日(金・元旦) 午前6時55分～7時40分(雨天中止)
- 場所=城山公園(国分)
- 内容=太鼓演奏、小・中学生による一言リレー発表、初日のよう拝など。

**問**=総務課市民運動推進室 ☎(64)0915

## 上床公園初日の出よう拝式

溝辺上床公園から初日をよう拝ませんか。

- 日時=1月1日(金・元旦) 午前7時～7時45分(雨天中止)
- 内容=津軽三味線演奏、スポーツ少年団一言抱負リレー発表、初日の出よう拝、参加者による合唱など。

**問**=溝辺初日の出よう拝式実行委員会(上床公園コミュニティーセンター内) ☎(58)2451

- 運動の重点**
  - ・早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止、「サンライト運動」の展開と夜光反射材用品の着用の推進。
  - ・飲酒運転の根絶
  - ・後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 地域安全運動(鹿児島県)**
  - 子どもへの声掛け事案や窃盗事件、うそ電話詐欺などの特殊詐欺が発生しています。市民の皆さんで地域の見守り活動を推進し安心安全なまちを築きましょう。
- 実施期間** 12月10日(木)～1月10日(日)

- スローガン** 日本一犯罪の少ない鹿児島づくり
- 運動の重点**
  - ・県民の身近で発生する犯罪被害の防止
  - ・「うそ電話詐欺(特殊詐欺)」被害の防止
  - ・子どもと女性の犯罪被害の防止
- ◎**問** 安心安全課交通防犯グループ ☎(64)0967
- 市の入札参加資格審査申請を受け付けます**

平成28、29年度に市が発注する建設工事・建設コンサルタント業務などの入札参加資格の審査申請を受け付けます。
- 受付期間** 1月12日(火)～

- 2月19日(金)
  - ※詳細は市ホームページで12月中に公開します。
- ◎**問** 工事契約検査課 ☎(64)0932
- 犬や猫の相談が多く寄せられています**

犬のふんの放置や猫への餌付けなど飼い主のマナーに関する相談が多く寄せられています。マナーが守られないと地域とのトラブルに発展する場合があります。犬や猫の適正な飼育に努め、人と動物が共生できる住みよい地域づくりを目指しましょう。
- 犬のふんの放置は市の条例**

- で禁止され、罰則も定められています。ふんは必ず飼主が拾って帰りましょう。
- ・飼猫は屋内で飼育するようにし、飼猫以外の猫への餌やりはやめましょう。
- ◎**問** 環境衛生課環境保全グループ ☎(64)0950
- 暖房機器の事故に注意**

12月になると全国的に電気ストーブによる火災が急増します。電気ストーブ類は炎が出ないので安全にみえますが、熱があるため接触すると出火する危険があります。使用する際は周囲に物を置かないように気を付けましょう。
- ・寝るときやその場を離れるときは必ずスイッチを切るようにしましょう。使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いておくことも火災予防につながります。

- 「緑の募金」に寄附されます。お気に入りのカレンダーを探してみませんか。
- 日時** 12月19日(土)、20日(日) 午前10時～午後5時
- 場所** Ⅱイオン準人国分店
- ◎**問** 霧島市みどり推進協議会事務局(林務水産課内) ☎(64)0938
- 部落解放第11回霧島市研究集会**

市民一人一人が人権問題を自らの課題として受け止め、正しい理解と人権尊重思想の普及高揚を図るために講演会を開催します。(入場無料、手話通訳あり)
- 日時** 1月23日(土) 午後1時30分～4時
- 場所** Ⅱ準人農村環境改善センター
- テーマ** Ⅱ人権のまちきりしまをめざして
- 内容** Ⅱ島唄(唄者/中村瑞希さん)、講演「いのちの仕事」いのちをいただく(講師/坂本義喜さん..) 絵本「いのちをいただく」(原作者)

- 「緑の募金」
- カレンダーバザー展**

企業や団体から寄贈されたカレンダーによるバザーを行

※託児あり(要事前予約)  
※国分シビックセンターロビーで、子どもたちの人権啓発に関する作品展開催。

◎**問** 部 落 解 放 市 研 究 集 会 実 行 委 員 会 事 務 局 ( 隼 人 人 権 啓 発 セ ン タ ー ) ☎ ( 4 2 ) 0 5 5 8

**農業委員会選挙人名簿 登載申請書の提出は不要**

農業委員会等に関する法律が8月に改正されました。来年4月1日から施行され、農業委員の選出方法が公選制から市長の任命制に変わります。これにより、農業委員の選挙がなくなることから、従来お願いしていた選挙人名簿登載申請書の提出は不要となります。詳細は、問い合わせください。

◎**問** 農 業 委 員 会 事 務 局 ☎ ( 6 4 ) 0 9 2 9

**パスポート取得促進 キャンペーン実施中**

キャンペーン期間中に県内のパスポート窓口でパスポートを受領した人の中から、抽選で70人に「鹿児島ー上海」

往復航空券などが当たるキャンペーンを実施しています。

● 期間 11月1日(日)～2月29日(月)  
● 応募方法 2パスポート窓口 に設置している応募用紙に 必要事項を明記し応募  
◎**問** 県 国 際 交 流 課 ☎ 0 9 9 ( 2 8 6 ) 2 3 0 3

**新春賀詞懇談会のご案内**

	霧島市商工会 ☎ (42) 2128	霧島商工会議所 ☎ (45) 0313
期日	1月8日(金)	1月13日(水)
場所	ホテル京セラ	ホテル京セラ
会費	5,000円	5,000円
内容	16:00～講演会 (林家彦いちさん:落語家) 18:00～懇談会	17:40～歓迎演奏会 18:00～懇談会

**みやまコンサール情報 若い芽のコンサート**

- 日時 11月17日(日)午後2時から(開場 午後1時30分)
- 入場料 無料(全席自由)
- 出演 入来慶子(ピアノ)、武田幸美(ピアノ)、県受託事業「芸術家への道」受講生
- **みやま音楽塾修了演奏会**
- 日時 2月7日(日)午後1時30分から(開場 午後1時)
- 入場料 無料(全席自由)
- 出演 八木澤教司(指揮)、みやま音楽塾受講生ほか。
- ◎**問** みやまコンサール ☎ ( 7 8 ) 8 0 0 0

**九州電力からのお願い**

■冬の節電への協力を  
家庭や事業所でこまめに消灯したりエアコンの設定温度を控えめにしたりするなど、節電への取り組みをお願いします。

- 期間 12月1日(火)～平成28年3月31日(木)の平日
- 時間帯 午前8時～午後9時 除く
- 期間 12月29日(火)～31日(木)を除く

**国際交流員と交流しよう** 

コース名	内 容	日 時	場 所	対 象	受講料	受講料	申込期限
英語で ティータイム	英語を話しながら、一緒に異文化交流をしましょう。	1/13(水) 14:00～15:00	国分公民館 調理講義室	市民 ※英語初級レベル 以上の人	無料	先着 15人	1/12(火)
韓国語教室	韓国語で色を表す表現を学 び、「丹青」という伝統柄に 色塗りをしてみましょう。	1/14(木) 18:30～19:30	国分公民館 中研修室	市民	無料	先着 15人	1/12(火)
中国語教室	郵便局で使われる言葉や表 現を学びながら、楽しく交 流しましょう。	1/14(木) 14:00～15:00	国分公民館 小会議室	市民	無料	先着 15人	1/12(火)
English Hour	楽しく英語で会話しまし ょう。参加は1人1コースに 限ります。	【初級】1/18(月) 18:00～19:00 【中級】1/18(月) 19:10～20:10 【上級】1/25(月) 18:30～19:30	【初級・中級】 国分公民館 中会議室 【上級】 国分公民館 中研修室	市民	無料	先着 各 15人	【初級・中級】 1/14(木) 【上級】 1/21(木)

※電話が市ホームページから申し込みください。 **問・申** = 企画政策課国際交流グループ ☎ (64)0914

※問=問い合わせ先 申=申し込み先 提=提出先  
 ※健マ=「健康マイレージ」対象の事業（20歳以上が対象）  
 健康マイレージについての問い合わせは、健康増進課健康づくり推進室 ☎(64)0905

## ■感電事故防止

感電事故防止のため、電線付近でたこ揚げを行ったり、電柱や鉄塔に登らないようにお願いします。電線などにたこが引っかけた場合は自分で取らず、九州電力までお知らせください。

◎問九州電力(株)霧島営業所  
 ☎0120(986)803

## 募集

### メディアアセンター 主催講座

1104 / 仕事に役立つエ  
 クセル基礎講座

●期日 11月12日(火)、13日  
 (水)、午後6時30分～8時  
 30分

●定員 20人(申し込み多数  
 の場合は抽選)

●受講料 500円

●申込期限 12月22日(火)

●申込方法 往復はがきに講  
 座番号、講座名、住所、氏  
 名、電話番号を記入し郵送。

●受講決定はがきで通知

◎問・申メディアアセンター

☎(64)0919、テ899  
 14394 国分中央三丁目

45-1

## 上野原ビジネスプラザ 受講生募集

講座名	定員	期日	受講料	申込期限
Excel応用	9人	1/13(水)、1/14(木)	6,000円	1/6(水)
Androidアプリ入門	9人	1/19(火)～1/21(木)	22,000円	1/12(火)
FileMaker入門 (会場:鹿児島市中央町22-16 アエールプラザ4階)	10人	2/16(火)～2/18(木)	20,000円	2/9(火)

※全て先着順です。詳細は、上野原ビジネスプラザのホームページをご覧ください。

◎問・申上野原ビジネスプ  
 ラザ ☎(45)3511

## みぞべ新春書き初め大会

●日時 11月10日(日)午前9  
 時から(受付 午前8時30

分)

※荒天の場合は中止  
 ●場所 溝辺公民館(みぞめ  
 館) 研修室

●対象 小学生以上

●参加料 300円

●申込方法 直接か電話、  
 ファクスで。

●申込期限 12月18日(金)

◎問・申 溝辺教育振興課 ☎  
 (58)3391、FAX(58)31  
 15

## 霧島高原環境学習 ネイチャーゲームをしよう

生き物探しやクイズをはじめ、鷹が獲物を捕獲する様子  
 を見ることが出来ます。

●日時 11月16日(土)午後1  
 時30分～3時30分

●場所 霧島高原国民休養地

●対象 小学生とその保護者

●定員 先着30組

●参加料 無料

●申込方法 電話

●申込期限 11月6日(水)

◎問 環境衛生課生活環境政  
 策グループ ☎(64)0961

## 自衛官募集

●募集種目 高等工科学校生

徒(一般)

●受験資格 平成28年4月1  
 日現在で中学校を卒業(見  
 込み含む)している17歳未  
 満の男性

●申込期限 11月8日(金)

●試験日 11月23日(土)

※高等工科学校への入校は平  
 成28年4月上旬。

◎問 自衛隊鹿児島地方協力  
 本部 国分地域事務所 ☎(45)  
 1836

## からいも交流・春 ホストファミリー募集

日本の大学で学ぶ外国人留  
 学生を、ホストファミリーと  
 して受け入れてみませんか。

●受入期間 3月13日(日)～  
 27日(日)

●申込期限 11月20日(水)

◎問 NPO法人からいも交  
 流霧島ブロック担当(斉藤)  
 ☎090(1926)838

## 放送大学4月生募集

放送大学では平成28年度第  
 1学期(4月入学)の学生を  
 募集中です。放送大学はテレ  
 ビなどの放送やインターネット

トを通して学ぶ通信制の大学  
 です。心理学、福祉、経済、  
 歴史、文学、自然科学など幅  
 広い分野を学べます。

資料は無料で差し上げます  
 ので、問い合わせください。  
 放送大学ホームページでも受  
 け付けます。

●出願期限 3月20日(日)

◎問・申 放送大学鹿児島学  
 習センター ☎099(23  
 9)3811

## 相談

### 悩みを解決する方法を 一緒に探します

生活、仕事、住居、家庭、  
 子ども、外国籍、病気、お金  
 など、どんな悩みにも寄り  
 添って、一緒に解決する方法  
 を探します。24時間通話無料  
 で電話相談の専門員がお待ち  
 しています。一人で抱え込ま  
 ずに、お電話ください。(秘  
 密厳守)

●よりそいホットライン ☎  
 0120(279)338

※全国どこからでもつながり  
 ます(携帯電話(PHS)、  
 公衆電話可)。

# 秋

晴れの10月の最終日曜日、自治会の運動会がありました。名付けて笑運動会。今回はお世話係として参加しました。老若男女が参加できるようなプログラム構成になっています。驚いたことに70歳以上の競技のときにも75歳以上に変更しました。息子にも参加者が多く、息子よ75歳以上に変更しました。親子での参加競技にもたくさん参加がありました。笑運動会は終始和やかに進み楽しく過ごせました。(日当山っ子48歳女性)

子どもから高齢者まで一緒に交流できることは素晴らしいですね。笑運動会、これからも地域の宝として受け継いでください。

**広** 報きりしま10月号を読んだ、自分が住んでいる霧島市がいかにも良い所であるかをあらためて知る機会になりました。誇らしい気持ちになりました。広報誌に季節感あふれる絵はがきがあるのもうれしいです。絵はがきを縁に霧島市に来てくれる人が増え

ればと内心回想しながらペンを取っています。(チューリップママ55歳女性)

霧島に住んでいる人が霧島をもっと好きになり、市外に霧島の素晴らしさを伝えていただきたい。そんな思いを込めて広報誌を編集しています。市民総参加で霧島プライドを



前田智子さん(国分)

## 読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんの声をお寄せください。

高めていきましょう。

**10** 月17日に開催された「きりしまバル街」に友人と参加しました。若い人が多く行きづらいかないと思っていました。年配の人も多数参加されていて、隣同士で話が盛り上がりました。イベントを企画していただい

た方、参画されたお店の皆さん、ありがとうございました。空洞化が叫ばれる市街地の活性化に向けて、年に数回あればさらに楽しめますね。(満天59歳男性)

バルとはスペイン語で酒場や軽食喫茶店のことで、バル街はそんなお店をハシゴしていただくイベントです。今年は28店舗が参加されたそうです。若い人も年配の人も楽しめるバル街。次はいつかなあ。

**公** 民館講座をとっても楽しく受講させてもらっています。どの講座も、たくさんシニアの皆さんが熱心に取り組まれていてパワーを感じます。講座の終了後も、自主講座を立ち上げている人もたくさんおられるようです。そんなシニアの皆さんが持つておられる技術を地域の子どもたちへ還元していただけないでしょうか。お茶や着付け、編み物、料理、囲碁や将棋など、実はご近所に先生がたくさんいらっしやると思います。皆さんが活動されるときに一緒

お祭りやイベントの最新情報をいち早くキャッチ。お好みのイベントを探して、出掛けてみませんか。

### 鹿児島市 平川動物公園お正月まつり



- 日時=1月2日(土)、3日(日) 午前9時~午後5時
  - 場所=平川動物公園(平川町5669-1)
  - 内容=新春親子餅つき大会、干支の動物(サル)に関するクイズ大会など。
- 問=平川動物公園 ☎099(261)2326

### 高原町 日本発祥地まつりフォトコン作品募集



- 応募=「神武の里たかはる」を感じさせる写真をA4プリントし、作品の裏に、名前、住所、氏名、撮影地を記入し郵送。
  - 期限=1月11日(月)当日消印有効
- 問=高原町観光協会(〒889-4412高原町西麓473-6) ☎0984(42)4560

成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。錦江湾奥会議とは、錦江湾奥部に位置する鹿児島市、始良市、垂水市、霧島市の4市が、行政区を越えて連携し、地域活性化を図ります。

に参加させていただければ、地域活性化にもつながると思います。(2児の母43歳女性)

● 今月の特集は地方創生。各項共通しているのは市民参画です。魅力ある霧島市をつくるために「霧島」支「民」を増やしましょう。

## 今

年も霧島ふるさと祭りに出掛けました。祭りの日は汗がにじむほどの晴天で、その盛況さにびっくりしました。そして何よりも楽しみにしていた千人鍋が振る舞われ、そのおいしさは作られた方々の温かさが染み込んでいました。ふるさと祭りの準備は大変でしょうが、毎年の恒例行事として今後も続けてもらいたいと思いました。(霧島人63歳男性)

● 今年には市制施行10周年記念行事や国民文化祭も重なり、いつも以上に盛況でしたね。来年もぜひお出掛けください。

## 先

日の朝、バケツを引っくり返したような大雨が降りました。子どもたちは

登校時間中でした。私も通勤途中で、目を凝らして慎重に車を運転していました。そのとき、前を走っていた車が登校中の子どもが歩いているそばをス

● ピードも落とさずに走り去りました。大雨であちこち冠水していて、子どもに大量の水が掛かりました。水が掛かることを予測できなかった車の運転手にとっても残念な気持ちになりました。私もバス停で待っているときに車から水を掛けられた経験があつてこそ気付いたのかもかもしれませんが、運転手は周りにもう少し気配りをしながら運転して欲しいと思います。(40になった母ちゃん40歳女性)

● 霧島市の交通事故による死亡者は今年9人で県内ワースト1位。12月10日から年末年始の交通事故防止運動が始まります。思いやりのある運転を心掛けましょう。

## 国

分運動公園の陸上競技場を使わせていただいています。年数がたちボロボロになっていく器具がありますが、厳しいとは思いますが、

試合や練習で使っている人がけがをしないよう器具の更新をよろしく願います。(マサニヤンコ48歳男性)

● 保健体育課に聞いてみました。陸上競技場の備品は経年劣化により使用できない備品もあるため、在庫の管理や計画的な購入を進めていきたいとのことでした。貴重なご意見ありがとうございます。

## 家

● 族が手術を受けることになり、手術の成功祈願とお守りを買うために霧島神宮へ出掛けました。坂本龍馬と妻お龍が日本で初めての新婚旅行で訪れた霧島神宮。日本有数のパワースポットでもあるようです。2018年に明治維新150周年を迎える鹿児島県。霧島市の地域力と霧島神宮の魅力で観光客の増加が期待できそうですね。(くろやん37歳男性)

● 手術の成功をお祈りします。来年は龍馬が霧島を訪れて150年。龍馬ハネムーンウォークも20回の記念大会。

ぜひご参加ください。詳しくは霧島市観光協会(☎78-2115)へ問い合わせください。

## 広

● 報誌の送付を申し込んでいたら本日初めての広報誌が届きました。まず表紙の美しさに見とれてしまいました。素晴らしいです。記事も見やすく、興味をそそられるものが満載です。霧島市は山も海も川もあり自然にとっても恵まれていますし、若い人が多くて活気にあふれている感じがします。美しい絵はがきもいいですね。県外の友達に送って宣伝したいと思います。今後とも魅力ある広報誌が届くことを楽しみにしております。(山葉路二葉63歳女性)

● 広報誌は市外にも有料で発送しています。詳しくは秘書広報課(☎64-0955)まで問い合わせください。

● このほか16通のお便りをいただきましたありがとうございます。文章は紙面の都合上訂正させていただくことがありますので、ご了承ください。

### 環霧島・錦江湾奥イベント情報

#### 垂水市 冬は特典盛りだくさん「森の駅たるみず」



- 期間＝3月31日(木)まで
  - 特典＝コテージ利用で、平日限定で宿泊料割引(年末年始、土・祝日前除く)、鍋料理の配達など。
- 問＝猿ヶ城溪谷森の駅たるみず(垂水市新御堂1344-1) ☎0994(32)9601

#### 始良市 太鼓集団蒲生郷太鼓坊主初打ち



- 日時＝1月1日(金)午前0時～1時
  - 場所＝蒲生八幡神社境内(蒲生町上久徳2259-1)
  - 内容＝無病息災・五穀豊穰を願い、祝い太鼓で皆さんと新年を迎えます。
- 問＝蒲生郷太鼓坊主 ☎(52)1101

\*環霧島会議と錦江湾奥会議を構成するまちの

※環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構

◎「広報きりしま」にお便りをくださった方の中から、坂元醸造株式会社くろずレストラン「壺畑」より食事券(1,500円)を10人の方にプレゼント。応募締め切りは12月18日(金)当日消印有効です。※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

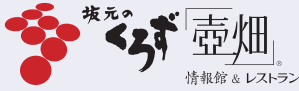


◀市ホームページからもプレゼントの申し込みができます。

12 PRESENTS

## くろずレストラン「壺畑」の食事券(1,500円)を10人にプレゼント

くろずのふるさととは、温暖な気候に恵まれた大地。5万2千本の壺が並ぶ「つぼ畑」の向こうに錦江湾・桜島を望むぜいたくな景色が広がります。くろずの文化に触れ、くろずの魅力が引き出された料理やスイーツを楽しみながら、穏やかな時間をお過ごしいただけます。



くろずレストラン「壺畑」  
霧島市福山町福山3075 ☎0995(54)7700  
営業時間/10:00～17:00 年中無休



この空気も、ごちそうです。

つぼ畑

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。

### 霧島市ホームページ



市ホームページまたは携帯サイトをご覧ください。ご利用の携帯電話や読み取りアプリによって表示される内容が異なります。

### 霧島市公式ツイッター



市の情報をタイムリーにお知らせします。

### ◎人口/127,039人(+77)

男性/60,996人(-7)  
女性/66,043人(+84)  
出生93人/死亡89人  
転入401人/転出326人

### ◎世帯数/59,823世帯(+65) (平成27年11月1日現在)

## ひかり保育園(国分)で 休日保育を利用できます

保護者の仕事などの都合により日曜や祝日に保育を必要とする場合、ひかり保育園が行っている休日保育を利用できます。

#### ●対象児は次のいずれにも該当する子ども

- ①満1歳(4/1現在)から小学校就学前までの子どもで、市内の保育所、認定こども園(2号・3号)を利用している子ども。
- ②日曜・祝日に保護者が常に仕事のため自宅で保育することができない場合で、月曜から土曜のいずれかは仕事が休みで子どもを自宅で保育していること。



- 定員=1日5人程度
- 時間=午前8時30分～午後5時30分(8時間)
- 利用料=利用の事由により料金が異なります。  
※詳しくは問い合わせください。
- その他=事前に保育園にご連絡ください。

☎=ひかり保育園 ☎(45)0532 霧島市国分中央3-20-23



軒先に並んだ知恵  
11月24日 午前11時3分

### 今月の表紙

牧園町の民家の軒先に連なっていた冬の風物詩「吊るし柿」。最近では作り手の高齢化や軒先がない家が増え、すっかり目にするのがなくなりました。つややかなオレンジ色が並ぶ姿には思わず目を引く美しさがあります。干すことで保存がきき、甘みが増すという先人の知恵が地域にはまだ息付いています。吊るした方の気持ちに思いを巡らし、きつとおしく仕上がるようお願いしながらシャッターを押しました(川床)

【撮影データ】

デジタルカメラ レンズ18～135mm  
F3.5-5.6 1/200s F3.5 ISO250

**地** 方創生と聞いて思い出すのが、NHK大河ドラマの「花燃ゆ」で北大路欣也さんが演じた毛利敬親公。家臣の大胆な提案を信頼し「そうせい」と言うシーンが印象的でした。霧島市の地方創生も、みんなが納得して「そうせい」と言える提案を考える必要がありそうです(川床)

**方** 言っていいですね。全国の広報誌の中には、話し言葉を方言で書いてあるところもあって、読むとほのぼのとします。意味は分からないけど…。「思い出の味」はFMきりしまで鹿児島弁でも紹介。面白くて、なんだか懐かしくなれる放送です。詳しくは18ページを(美坂)

**創** 意工夫とは、今まで無かったことを考え付き、事物を実行するために策を練ること。2年前に疑問を抱いた高校生は、先生や部員と困難を共にしながら研究を重ね、強い信念の下大功を成しました。偉業を成し遂げた福山高校科学研究部は、笑顔であふれていました(古市)

**生** 姜(ショウガ)で温まる季節が近づいてきました。今回取材した福山特殊農産ではショウガの漬物も作っていて、加工品の種類の多さにびっくり。生き生きと働く皆さんの笑顔に元気をもらい、地域のために頑張る川畑さんの熱い話を聞いてとても勉強になりました(土井)

### 市長コラム 前田終止

#### ふるさと創生の実現

隼人町小田地区の工業団地造成にあたり、切り取った土は、国分上小川の京セラ国分工場の陸上競技場をはじめとする敷地造成に活用しました。完成した競技場では、京セラ女子陸上競技部が14年ぶりに霧島市で練習を開始。11月にフランスで開催された「2015パリ駅伝」で上田敏斗美選手が日本代表として出場し優勝に貢献しました。

一方、造成が終わった小田工業団地は、10月29日に日本郵便株式会社と日本郵便輸送株式会社との立地協定を締結することができました。さらに11月には隼人町西光寺に新たな立地協定を締結。これまで職員一丸となり雇用の拡大に努力してきた結果、霧島市になってからの立地協定件数は47件、事業所の規模を拡大された24件を含めると1800人以上の雇用が図られる見込みとなりました。

ふるさと創生の実現には雇用の確保は必要条件です。今後も引き続き、関係機関と連携を図りながら、本市の地理的優位性や優遇制度をPRし、積極的な企業誘致に努めてまいります。

私はこの夏、坂本龍馬生誕180周年という事で、学校、そして霧島市の代表として高知へ行ってきました。「坂本龍馬生誕180周年平成の薩長土中學生フォーラム」という企画で霧島市のことをPRしてきました。

高知県を訪れる前に、事前学習として、同じ霧島市代表の日当山中学校の生徒と一緒に霧島市のことを調べ、パワーポイントにまとめました。その時、私は自分自身が霧島市のことをあまり知らず、もし霧島市の特徴を教えると言われてもできないということを実感しました。私の家は小さな旅館を営んでいて、そこで霧島市のことを説明する母からさまざまなことを聞くことがあったり、小学校も山間地にあったため地域の方との交流もさかんだったりしたことで霧島市のことを知るきっかけは十分ありました。ただ、いざ霧島市のことを紹介できるかというところでは、しかし、今回のフォーラムで

市制施行10周年記念式典で最優秀賞の表彰を受ける安栖さん



## 霧島の誇り

◎安栖 夏海

※今回は霧島市制10周年記念作文コンクールの最優秀賞作品を紹介します。

(文章は原文のまま掲載しています)

霧島市のことをたくさん調べることがあり、また、それをほかの地域の人に分かりやすく伝えるということを重視してまとめたことで、私も霧島市のことを詳しく知ることが

できました。当日、高知県の城西中学校で行われたフォーラムでは鹿児島県、山口県、高知県の3県8校が集まりました。そこでは、各県のそれぞれ2つの

地域の特徴などを発表しました。私は「訪れたくなる故郷」というテーマで主に観光スポットなどを中心として紹介しました。どの学校も発表に工夫があり、それぞれの地域の特徴や特産品が分かりました。どの地域にも行ってみたいです。

しかし、私はこのフォーラムを通し、やっぱり霧島市という故郷が一番落ち着く場所であり、一番誇れる場所だと思いました。温泉がとても多く、どの温泉も入れば良い効果が見られたり、たくさんのお客さんが訪れてくれるように工夫がされてあったりして、温泉は本当に誇れるものだと思います。また、霧島市は坂本龍馬の日本で初といわれる、新婚旅行の地でもあります。坂本龍馬が唯一、妻お龍と訪れた場所で、当時この温泉が傷を癒やすのにぴったりな泉質でなければ龍馬とお龍は訪れなかったことでしょう。このことも誇れることだと思います。また、ジオパークも

あり、高千穂峰を中心に山々がたくさんあり、とても自然豊かな場所です。その山の恵みによって、温泉が湧き出ます。さらに霧島市は、外国からの観光客も数多く訪れます。霧島市は、温泉を中心としてたくさん誇れるところがあり、とてもすてきな場所です。私はこのフォーラムを通して故郷の霧島のことをもっと好きになりました。これからも、霧島市のことをさらに知り、誇りに思いながら、この故郷で、温泉や自然と共に毎日を過ごしたいと思います。

### Profile

やすずみ ななみ (14)



牧園中学校2年。バレーボール部に所属し、生徒会役員を務める。安楽温泉で両親が温泉旅館を経営し、料理の盛り付けや掃除も手伝う。将来の夢は調理師になって旅館を支えること。両親と兄、祖父の6人家族。牧園町在住。

※薩摩(鹿児島県)、長州(山口県)、土佐(高知県)

# クルマの免許は やっぱり空港



## 普通自動車

オートマなら  
ミッションなら

総額 **283,400**円  
**299,600**円

料金  
内訳

**入学金**

(写真・適性検査)

**教習料**

(技能・学科)

**検定料**

(仮免許申請手数料  
仮免許交付手数料  
修了検定料・卒業検定料)

※上記は最短時間の料金です。技能教習が延長された場合と、検定不合格時に補習を受講する場合は1時間あたり5,000円が加算されます。  
 ※修了検定不合格時には再検定料として3,200円/回、卒業検定不合格時には再検定料として4,300円/回が加算されます。  
 ※仮免許学科試験に不合格の場合、再試験料1,700円/回が加算されます。※高速道路教習は実車走行で行います。  
 ※夜間(17:30～)割増料金は900円/時限です。学生(高校生、大学生等)は無料です。  
 ※入学後、途中で退学される場合は、未実施の技能教習料と学科教習料を払い戻しいたします。

## 高校生の皆さんへ

普通免許取得で入校したら

総額から **5,000円引き!**

## 更に!

2015年12月26日までに入校したら

QUO  
カード **2,000円分を贈呈!**



提携信販会社のローンが利用できます。  
※事前に審査があります。詳細についてはお問い合わせください。



送迎バス無料利用可能(高校⇔自動車学校⇔自宅)  
※道路の状況等で、自宅近くでの乗車になる場合があります。

お問い合わせ・お申し込みは

鹿児島県公安委員会指定[技能試験免除]

**空港自動車学校 TEL 0995-42-8583**

広告

鹿児島県霧島市隼人町内2352-1

空港自動車学校

検索

